

日本協同組合学会第 38 回春季研究大会

&

共催企画

駒澤大学経済学部 70 周年記念事業

特別講演 若森 みどり（大阪市立大学教授）

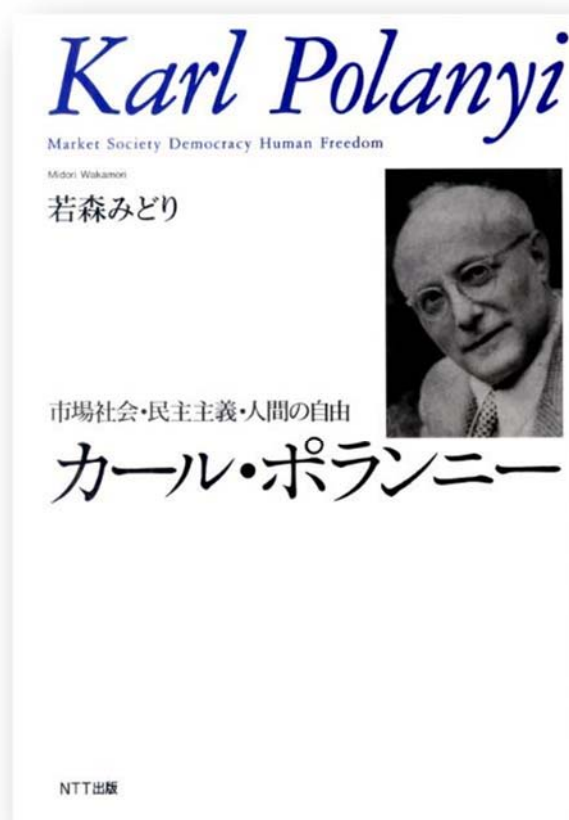
「K. ポランニーと社会的連帯経済」

2019 年 5 月に開催されます「日本協同組合学会第 38 回春季研究大会」は、**社会的連帯経済**をキーワードに、協同組合実践・研究の課題および展望の検討を目的としています。

社会的連帯経済とは、協同、相互扶助、民主的参加、自主管理を含む連帯関係が組み込まれた経済活動のことを意味します。本研究大会では、国際的に展開している**社会的連帯経済**の実践と理論の動向について学び、その主体の 1 つとしての協同組合の位置と役割について検討いたします。

本研究大会自体は、10 時～18 時まで開催されますが、午前の部は、本研究大会の開催校である駒澤大学経済学部 70 周年記念事業との共催となり、カール・ポランニー研究で著名な大阪市立大学教授の若森みどり先生をご招待し、「K.ポランニーと**社会的連帯経済**」と題して、特別講演を企画いたしました。

特別講演は、共催企画ということもあり、学会員の以外の方も**無料**でご参加いただけます。日頃より、K.ポランニーおよび**社会的連帯経済**にご関心をお持ちのさまざまな方にご参加いただければ幸いです。



2019 年 5 月 25 日（土） 10 時 10 分～11 時 30 分

駒澤大学駒沢キャンパス 3 号館 4 階種月ホール<3-410 教場>
(東京都世田谷区駒沢 1-23-1、田園都市線駒沢大学駅より徒歩 10 分)

※参加**無料** <特別講演のみ参加の場合>

※申込不要 <直接会場にお越しください>